

ちた市議会

だより

Vol. 192
2024 年
5 月号



「花びらを追いかけて」（知多運動公園）撮影：清水恵里子さん

今号の
トピックス

- ・ 令和 6 年度の予算審査を実施・・・ 3 ～ 5 ページ
- ・ 広報広聴委員会が先進地を視察・・・ 12 ページ
- ・ 8 月に議会報告会を開催・・・ 12 ページ

市議会公式 SNS



Instagram



Facebook

1 月議会

第 1 回臨時会

第 1 回市議会臨時会を 1 月 29 日午後 1 時から 1 日間の会期で開き、令和 5 年度知多市一般会計補正予算（第 7 号）議案を可決しました。

議案審議結果

件名	付託委員会名	委員会結果	本会議議決結果
議案 1 令和 5 年度知多市一般会計補正予算（第 7 号）	〔総務 福祉文教〕	可決（全員） 可決（全員）	可決（全員）

※議案の概要は、知多市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。

3 月議会

第 2 回定例会

第 2 回市議会定例会を 2 月 27 日から 3 月 25 日までの 28 日間を会期として開きました。

令和 6 年度知多市一般会計予算をはじめ 20 議案を可決、報告 3 件を受理、同意案 2 件に同意、決議案 1 件を可決し、議員派遣を議決して閉会しました。

議案審議結果

件名	付託委員会名	委員会結果	本会議議決結果
議案 2 知多市減債基金の設置及び管理に関する条例の制定について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案 3 知多市水道料金等審議会条例の制定について	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 4 知多市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案 5 知多市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案 6 知多市消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案 7 知多市消防関係事務手数料条例の一部改正について	総務	可決（全員）	可決（全員）
議案 8 知多市子ども医療費支給条例の一部改正について	福祉文教	可決（全員）	可決（全員）
議案 9 知多市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 10 知多市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 11 知多市水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 12 知多市水道事業給水条例の一部改正について	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 13 知多市下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 14 市道路線の認定について	—	—	可決（全員）
議案 15 令和 5 年度知多市一般会計補正予算（第 8 号）	〔総務 福祉文教 建設経済〕	可決（全員） 可決（全員） 可決（全員）	可決（全員）
議案 16 令和 6 年度知多市一般会計予算	〔総務 福祉文教 建設経済〕	可決（多数） 可決（全員） 可決（多数）	可決（多数）
議案 17 令和 6 年度知多市国民健康保険事業特別会計予算	福祉文教	可決（全員）	可決（多数）
議案 18 令和 6 年度知多市後期高齢者医療事業特別会計予算	福祉文教	可決（全員）	可決（多数）
議案 19 令和 6 年度知多市水道事業会計予算	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 20 令和 6 年度知多市下水道事業会計予算	建設経済	可決（全員）	可決（全員）
議案 21 令和 5 年度知多市一般会計補正予算（第 9 号）	〔総務 福祉文教〕	可決（全員） 可決（全員）	可決（全員）
報告 1 市長専決処分事項の報告について （市道管理瑕疵による事故の損害賠償の額の決定及び和解）	—	—	受理
報告 2 市長専決処分事項の報告について （施設管理瑕疵による事故の損害賠償の額の決定及び和解） （草刈作業による事故の損害賠償の額の決定及び和解）	—	—	受理
報告 3 市長専決処分事項の報告について （公用車による事故の損害賠償の額の決定及び和解）	—	—	受理
同意 1 副市長の選任について	—	—	同意（多数）
同意 2 教育長の任命について	—	—	同意（多数）
決議 1 ガザ地区における紛争の即時停戦及び平和を求める決議について	—	—	可決（全員）
議員派遣について	—	—	可決（全員）

※議案の概要は、知多市ホームページ内の市議会のページに掲載しています。

賛否の分かれた議案の個人別賛否の状況

会派名	創 政 会							市 民 ク ラ ブ				公明党 議員団		松 風 会		共 産 党	新緑知多	
議員名 議案名	高 橋 至	竹 内 祥 浩	高 橋 直 之	安 島 崇 展	伊 藤 正 明	石 濱 隼 人	伊 藤 清 一 郎	渡 邊 眞 弓	中 山 貴 弘	藤 沢 巖	林 正 則	藤 井 貴 範	小 浦 智 夫	泉 清 秀	服 部 洋 志	冨 田 一 太 郎	久 野 た き	川 脇 裕 之
議案16	○	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
議案17	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案18	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
同意1	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
同意2	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

※伊藤清一郎議員は議長のため賛否を表していません。

○：賛成 ×：反対

※会派名の共産党は日本共産党議員団の略

※服部洋志議員及び冨田一太郎議員の所属会派が3月13日付で松風会に変わりました。

議案の審議及び審査状況

3月定例会における議案審査状況の主なものは、次のとおりです。

総務委員会

委員長 石濱隼人 副委員長 安島崇展
委員 小浦智夫 川脇裕之 林 正則
渡邊眞弓

議案第15号関係

利用者の回復などにより

路線バス運行補助金が大幅減

路線バス運行補助金に係る運行実績及び補助額が大幅減となった理由について伺いたい。

【問】 この補助金は、前年度の路線バスの運行に係る欠損額に対して交付するもので、令和4年度の利用者は18万6721人でした。減額の理由は、当初の見込みと比較して、コロナ禍から利用者が回復したことにより運賃収入などが約700万円増額したこと、また、運行事業者が行った経営の効率化及び県の燃料費補助などにより運行経費が約740万円減額したことで、運行欠損額が減額となったためです。

議案第16号関係 財産収入

西知多道路の整備に伴い

普通財産を貸し付け収入増

【問】 市有地貸付収入が前年度と比較し増となった理由について伺いたい。

【答】 増額の主な理由は、西知多道路の整備



西知多道路の工事の様子

に伴う仮設事務所を設置するため、日長字森下の普通財産を貸し付けたことによるものです。

議案第16号関係 総務費

LED灯の増加などにより

防犯灯電料交付金が減少

【問】 防犯灯電料交付金が前年度と比較し減となった理由について伺いたい。

【答】 LED灯が増加したこと及び電気料金のうち燃料費調整単価が下がったためです。

福祉文教委員会

委員長 中山貴弘 副委員長 泉 清秀
委員 竹内祥浩 高橋直之 伊藤清一郎
富田一太郎

議案第16号関係 国庫支出金

特別な支援を要する子どもへ

教育相談業務の充実を図る

問 教育支援体制整備事業費補助金の内容について伺いたい。

答 この補助金は、特別な支援を必要とする子どもへの就学前から学齢期、社会参加までの切れ目ない支援体制整備に対するものです。教育相談業務を行う会計年度任用職員1人分の報酬及び期末手当を対象経費とし、国の補助率は3分の1です。

議案第16号関係 民生費

寺本保育園の移転民営化

9年度に開園予定

問 寺本保育園の移転民営化のスケジュールについて伺いたい。

答 令和6年度は、知多市民間保育所等整備・運営事業者選定委員会を設置し、事業者選定を行い、基本協定書を締結します。あわせて、保護者や地区の役員への説明会を開催します。7・8年度は、市、保護者、事業者による三者協議を行うとともに、事業者による施設整備に対して支援を行い、9年度に開園する予定です。



議案第16号関係 教育費

魅力ある学校づくり推進のため

小中学校が家庭及び地域と連携

問 魅力ある学校づくり推進事業の過去の実績及び今後の展望について伺いたい。

答 小中連携事業では、中一ギャップの解消を目的に生徒会と児童会の交流や、小学生に対する中学校生活の紹介を行いました。キャリア教育事業では、5年生を中心に、地元団体の指導を受けて米作り体験を実施しました。特色ある学校づくり事業では、小学2年生の国語の「スーホの白い馬」の学習内容をより深めるため、馬頭琴奏者に演奏会とモンゴルについての講話をしていただきました。今後も、引き続き小中学校が家庭、地域と連携し、魅力ある学校づくりを進めていきます。



馬頭琴奏者による演奏の様子

建設経済委員会

委員長 藤井貴範 副委員長 高橋 至
委員 服部洋志 伊藤正明 藤沢 巖
久野たき

議案第9号関係

プラスチック類回収開始に伴い

10ℓの指定ごみ袋を追加

問 指定ごみ袋のサイズに10ℓを追加する背景について伺いたい。

答 単身世帯の増加や、ごみ収集場所におけるプラスチック類の一括回収の開始に伴い、20ℓよりも小さい容量の指定ごみ袋の需要が増加すると見込まれることによるものです。

議案第16号関係 県支出金

ゼロカーボンシティ推進のため

補助金の予算額を2倍に増額

問 住宅用地球温暖化対策設備導入促進費補助金が前年度と比べ増となった理由について伺いたい。

答 住宅用地球温暖化対策設備導入に対する補助金の公費負担割合は、県が4分の1、市が4分の3となっています。今回、市の住宅用ゼロカーボンシティ推進設備導入促進補助金の予算額を2倍に増額したこと、県からの補助額も2倍に増額し、計上しました。

議案第16号関係 商工費

次期工業用地への誘致に向け

企業の進出見通し調査を行う

問 企業動向調査委託料の詳細について伺

いたい。

答 日長地区で計画している次期工業用地への企業の進出見通し調査を委託するものです。具体的には、本市の産業構造を踏まえ、誘致による経済的波及効果の高い産業及び企業を分析、抽出し、評価が上位の企業に対して調査を行います。このほか、知多半島内に拠点を置く製造業及び物流業へも進出見通しの調査を行います。



人事案件

副市長 原一雄氏（愛西市）

教育長 永井清司氏（新知字佐右坂）

陳情紹介

▼知多市における視覚障害児の通学支援に関する陳情書

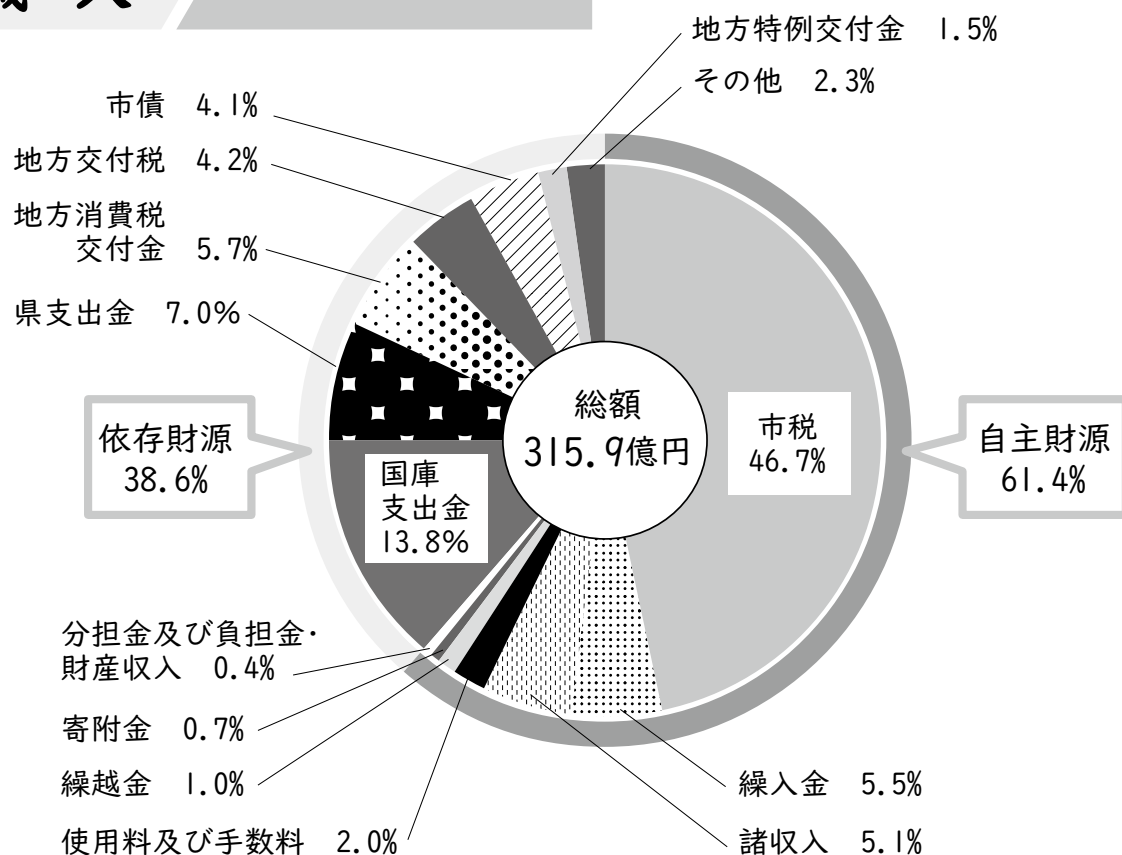
・提出者 一般社団法人愛知県身体障害者福祉団体連合会会長の加賀時男さん
社会福祉法人愛知県盲人福祉連合会会長の金子芳博さん

▼知多市の観光行政に関する要望書

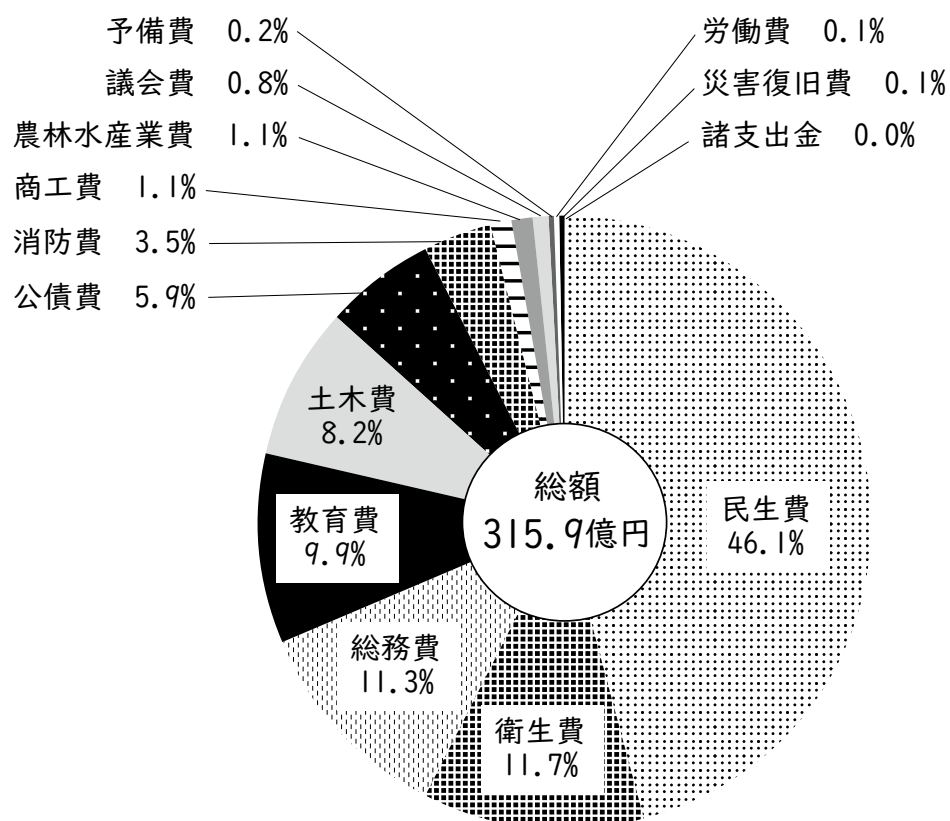
・提出者 一般社団法人知多市観光協会会長の酒井清さん

一般会計当初予算

歳入



歳出



市政に対する

代表質問・一般質問

第2回定例会本会議で、各会派の代表議員が、代表質問を行いました。また、9人の議員が、一般質問を行いました。

その主な要旨は、次のとおりです。

議員名の下にあるQRコードを読み取ると、各議員の質問映像をご覧いただけます。

代表質問



創政会 会長
石濱 隼人



新庁舎建設の今後の取組

6年度は測量なども先行実施

問

新庁舎基本設計及び今後の取組について伺いたい。

答

新庁舎は、市民が利用可能な市民交流スペースなどを併せ持つ建物とします。また、災害活動の拠点として、地震に強い構造や液状化対策などにより、南海トラフ地震に備えます。

令和6年度は、設計などの業務を継続



新庁舎の市民交流スペースのイメージ図

しつつ、建設予定地周辺の用地境界測量なども先行して実施します。また、自治体DXによるサービス改善や働き方改革など、将来を見据えた取組に挑戦すること、建物が新しくなるだけでなく、「知多市が変わった」と市民に言ってもらえるような市役所づくりを進めていきます。

ちた行革プラン2024により

歳入確保及び歳出削減を図る

問

健全財政に向けた対応について伺いたい。

答

新たに策定するちた行革プラン2024に沿って、歳入確保や歳出削減の取組を推進し、健全で安定的な財政基盤の確立を図ります。また、公共施設などの老朽化対策については、改定後の公共施設等総合管理計画を推進することで経費の削減を図ります。さらに、これまで積み立ててきた公共施設等整備基金を、施設

の長寿命化に係る経費の財源として積極的に活用していきます。市民ニーズに対応した行政運営に向けて、こうした取組を着実に実施します。

こどもまんなか社会実現に向け

こども家庭センターの機能充実

問

こども家庭センターの役割及び取組について伺いたい。

答

全ての妊産婦、子ども・子育て世帯への様々な相談対応、情報提供を行います。その中で、虐待を受けているなど、支援を要する子どもや、未成年などの特定妊婦にはサポートプランを作成し、伴走支援を行います。また、支援を必要とする家庭には、訪問による登校・登園支援や家事・育児支援を実施します。加えて、子ども食堂の運営を継続的に支援し、地域の居場所の一つとして活用していきます。これらによりこども家庭センターの機能充実を図り、他機関と協働して、こどもまんなか社会の実現に取り組みます。



八幡地区で開かれた子ども食堂の様子

庁内行動計画の策定などにより

ゼロカーボンの実現に取り組む

問 ゼロカーボンシティの実現に向けた取組について伺いたい。

答 令和6年度予算では、個人用次世代自動車購入費補助金を3倍に、住宅用ゼロカーボンシティ推進設備導入促進補助金を2倍に増額計上します。また、ゼロカーボン庁内行動計画を策定し、公共施設などにおける太陽光発電設備の導入やLED照明への切替えなど、実効性の高い地球温暖化対策の取組及び施策について立案します。あわせて、2030年における温室効果ガス削減目標の達成に向け、太陽光発電設備設置などの具体的な導入プロセスを取りまとめる予定です。

朝倉駅前へのホテル誘致

6年度の事業者選定を目指す

問 朝倉駅前へのホテル誘致に向けた取組について伺いたい。

答 ホテルの誘致が朝倉駅前のにぎわいの創出に必要な不可欠なものとして捉え、朝



倉駅前の中街区、知多警察署の北側約3000㎡の市有地を売却し、誘致を進めていきます。また、売却に際しては、長期間ホテル事業を営むことや、にぎわい創出に関して市と連携するなどの条件を提示し、令和6年度中の事業者選定を目指して、取組を進めます。



市民クラブ 会長
藤沢 巖



時代の変化に対応し

持続可能な行財政運営を目指す

問 持続可能な行財政運営について伺いたい。

答 知多市緊急財政改善プランに基づく取組の効果額は17億円となり、3年間で15億円という目標を達成しました。

ちた行革プラン2024では、少子高齢化や人口減少、デジタル化の進展などに対応した行政サービスへの転換を図ります。そのため、新庁舎を見据えた窓口業務の見直しやデジタル技術を活用した業務改善を推進し、市民サービスのさらなる向上に努めます。また、柔軟で多様な働き方の推進、職員のやる気を引き出す職場環境づくりや組織風土の醸成、職員の意識改革にも取り組めます。

通学定期券の購入補助により

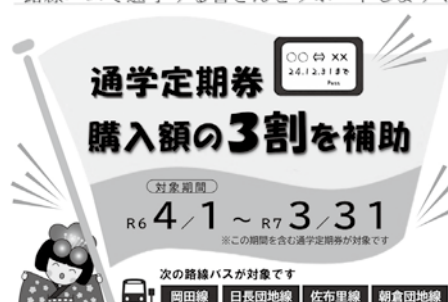
路線バスの利用促進を図る

問 公共交通の利用促進について伺いたい。
答 市内路線バスについては、交通事業者

知多市

はじめよう！ 路線バス通学

路線バスで通学する皆さんをサポートします！



路線バス通学定期券購入補助のチラシ(一部)

と定期的に協議の場を設け、岡田線及び佐布里線ではダイヤ改正が行われました。また、日長団地線のルートを旭桃台まで延伸したことにより、利用者の増加が期待されます。さらに、路線バスを利用する学生などを対象とした通学定期券の購入補助制度を4月から新設し、新たな公共交通の利用者を増やす取組を進めています。

従来の予防接種に加え

新たな接種費用の補助を検討

問 予防接種事業の今後の取組内容について伺いたい。

答 小児や高齢者などへの定期接種を引き続き実施し、任意接種では、おたふく風邪の予防接種についても一部助成をします。また、新型コロナウイルス接種については、令和6年度以降は65歳以上の高齢者等を対象に定期予防接種として秋冬

の時期に年一回の接種を実施する方針です。本市としても、国の方針に基づき適切に接種の機会を確保できる体制整備に取り組み、従来の予防接種と同様に接種費用の補助を検討します。

日長地区の次期工業用地

用地確保と企業誘致に取り組む

問 次期工業用地の進捗状況及び今後の見通しについて伺いたい。

答 日長地区での次期工業用地の開発に向けて取り組んでいます。令和5年度は幅広い関係者に事業の趣旨を説明し、現状90%を超える地権者から事業同意をいただいています。今後は地権者の100%同意取得を目指し、開発地区の関係者との交渉を継続します。また、企業の進出見通しを正確に把握するため、開発用地の土地利用計画案を示した上で、ニーズ調査を行うなど、用地確保と企業誘致の両面から事業の実現性を高めていきます。



日長地区次期工業用地計画区域

新たに特別支援教育支援員配置

自立に向けた取組を支援

問 特別な支援を必要とする児童生徒への対応について伺いたい。

答 特別支援教育指導員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなどから成る専門家チームにより、今後多くの児童生徒が安心して学習できる環境を整えていきます。また、特別な支援を必要とする児童生徒が増加し、個々人の教育的ニーズに対応した配慮や支援内容が多様化してきたことから、教職員を補助し学習支援や生活支援などを行う特別支援教育支援員を新たに配置し、児童生徒の自立に向けた取組を支援します。



公明党議員団 代表(当時)
泉 清秀
(※現在の代表は小浦智夫議員)



事前の備えにも活用できるよう

冊子型の防災マップを作成

問 災害時の被害軽減に向けた取組について伺いたい。

答 現在、別々に発行している地震防災マップと、津波ハザードマップ・高潮浸水予測マップを統合し、発災時だけでなく事前の備えにも活用できるよう、様々な防災情報を掲載した冊子型の防災マップを作成します。さらに、災害時の情報伝達手段の機能確保のため、同報系の防災行政無線拡声子局の改修工事を引き続き進めます。また、毎年実施している総合



昨年の総合防災訓練の様子

おたふく風邪ワクチン接種助成

子育て世帯の経済的負担を軽減

問 おたふく風邪ワクチン接種に対する助成について伺いたい。

答 おたふく風邪は、3歳から7歳までの発症が多く、保育園、幼稚園や学校の集団生活で感染する機会が増えると考えられています。現在は任意接種とされていますが、日本小児科学会では、1回目を1歳、2回目を小学校入学前の1年間に接種することを推奨しています。そこで、本市では2回の接種機会それぞれに助成を行い、おたふく風邪の発症を予防するとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図っていきます。

特別支援教育支援員を配置し

障がいのある児童生徒を支援

問 特別支援教育について伺いたい。

答 特別な支援を必要とする児童生徒のため、特別支援教育指導員やスクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーなどからなる専門家チームを配置し、学校と連携を取りながら、課題に取り組んでいます。しかし、特別支援学級の児童生徒の様々な教育的ニーズに応え、きめ細かな支援を行う上で、障がいの特性によつては、法律で定める教員の配置人数では対応が困難な場合があります。このため、特別支援教育支援員を新たに配置し、障がいのある児童生徒が安心して学習できるよう、生活支援などを行い、児童生徒の自立に向けた支援をします。

下水道総合地震対策計画

6年度に改定を予定

問 下水道総合地震対策計画について伺いたい。

答 現在の計画は、令和2年度から6年度までを期間としています。同計画を基に、防災拠点となる市役所と終末処理場である南部浄化センターを結ぶ重要幹線及び南部浄化センター各施設の耐震補強工事を進めています。同計画は、5年ごとの改定が必要で、老朽化対策と耐震対策を併せて施工することを重視し、耐震化の優先順位や経済性を考慮した上で、6年度に計画の改定を行います。

本会議の会議録・録画映像がご覧になれます

過去の本会議会議録及び本会議録画映像を、インターネット上の次の場所でそれぞれ公開しています。スマートフォンからのアクセスには、次のQRコードを御利用ください。



会議録

【会議録】

市ホームページ → 市議会 → 議会 会議録検索
→ 会議録検索 → 会議録検索(外部リンク)



録画映像

【録画映像】

市ホームページ → 市議会 → 本会議映像配信 →
本会議録画映像配信 → 本会議録画映像(外部リンク)

一般質問



市民クラブ
中山 貴弘



特殊詐欺対策装置購入補助金

補助対象世帯を拡大予定

問 特殊詐欺対策装置購入補助金の現状及び今後の取組について伺いたい。

答 同補助金は、高齢者被害の未然防止を図るため、65歳以上の高齢者のみの世帯を対象として、令和3年10月から開始しました。

補助金の交付状況は、3年度が24件、4年度が22件で、5年度については、2月末現在で54件の申請を受け付けています。

今後は、補助対象を65歳以上の高齢者を含む世帯に拡大します。



日本共産党議員団
久野 たき



新庁舎建設予定地の液状化

地盤改良などにより対策

問 新庁舎建設予定地の液状化に対する安全性及び対策について伺いたい。

答 令和5年に実施したボーリング調査によつて、8m以深に固い地盤があり、建物の建設においても安全性が高いことが確認されています。

液状化対策としては、建物の沈下防止のため、格子状に柱状地盤改良を行います。また、避難経路となる外構スペースに地盤改良を施すことにより、避難安全性を確保する計画です。



無所属の会（当時）
服部 洋志
（※現在の所属は松風会）



被災者支援システムの有効性

南海トラフ地震を想定し検討

問 本市における防災・減災対策及び被災者支援システムについて伺いたい。

答 今後、発生が危惧される南海トラフ地震では、市内の建物の全壊・焼失が約700棟、半壊が約2500棟との甚大な被害が想定されています。市では、木造住宅無料耐震診断事業をはじめ様々な対策を実施するとともに、被災者に関する情報を一元管理し、適切かつ迅速な支援



を行う被災者支援システムについて有効性を検討中です。また、新庁舎では、液状化対策として柱状地盤改良を行うとともに、3日間運転できる非常用発電装置を設置する予定です。



公明党議員団
小浦 智夫



消防職員数の増加などを検討し

業務の高度化・専門化に対応

問 消防本部における組織体制の充実にについて伺いたい。

答 本市の常備消防は、1本部、1消防署、2出張所で構成され、現在の職員数は、正職員104人に再任用短時間勤務職員4人を加えた合計108人です。

今後、消防業務の高度化・専門化に対応する上で、消防本部の果たす役割は、より一層重要となってきます。

そのため、職員の教育訓練による人材育成、適正配置及び職員数の増加などを検討していくことが必要と考えています。



創政会
竹内 祥浩



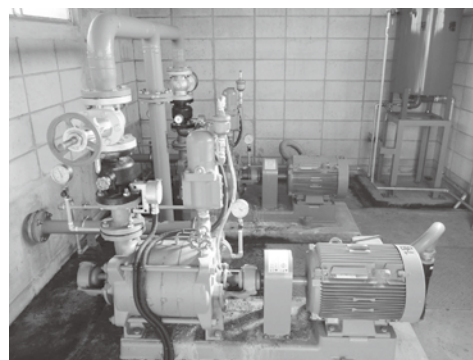
派線及び揚水機場の修繕費用

市から130万円を限度に補助

問 愛知用水（農業用）の維持管理の現状及び修繕の状況について伺いたい。

答 支線水路などから分岐した市内の派線水路及び揚水機場の維持管理については、県営ほ場整備事業区域内は知多市土地改良区により、それ以外の区域は愛知用水管理区により行われています。

各管理者は、派線水路における塩化ビニル管の接続部の離脱や老朽化による破損、また、揚水機場の鉄製の配管などの老朽化による破損などの修繕を行います。それにかかる費用に対し、市から支援を行っています。補助率は整備費・修理費の3分の2以内で、補助対象経費の1件当たりの限度額は130万円です。



旭揚水機場の内部



黎明会（当時）
富田 一太郎
（※現在の所属は松風会）



新風力発電施設の建設に向け

関係機関への要望を行う

問 新舞子マリンパークの風力発電施設の現状及び今後について伺いたい。

答 名古屋港管理組合の施設である新舞子マリンパーク風力発電施設は、故障により、現在2基ともに稼働を停止しています。調査の結果、撤去することになったと伺っていますが、組合としては今後も風力発電の継続に向けて、必要となる風況調査を行っていく予定です。

本市としても、新たな風力発電施設の建設に向け、確実かつ早期に取り組んでいただけでなく、意見交換の場を通じて、関係機関に対し要望していきます。



新舞子マリンパークの風力発電施設



創政会
安島 崇展



防災・バリアフリーの観点から

朝倉駅周辺で無電柱化を推進

問 無電柱化推進の現状及び今後の計画について伺いたい。

答 本市では、主に市庁舎周辺の景観向上の観点から、朝倉駅から旧ふれあい広場までの約2・6kmが無電柱化されています。近年頻発する災害などに、より一層対応するため、国の新たな計画策定に合わせ、令和5年9月に知多市無電柱化推進計画を策定しました。計画では災害の防止、安全かつ円滑な交通の確保、良好な景観形成の観点から7つの候補路線を整理しました。中でも朝倉駅周辺は、防災とバリアフリーの観点から優先的に無電柱化を推進する区域と位置付け、電線共同溝方式による整備を進めていきます。



新緑知多
川 脇 裕 之



災害時の生活用水の確保

方策を幅広く調査研究する

問 被災現場及び避難場所での生活用水給水のため、小中学校などの避難所への防災井戸設置に関して調査検討する考えについて伺いたい。

答 現在のところ防災井戸を設置する計画

はありません。災害時の生活用水を確保する方策については、他自治体などの事例も参考に、防災井戸の設置に限らず、幅広く調査研究したいと考えています。

有料公園施設の利用時間単位

見直す考えはない

問 有料公園施設の利用時間の単位を1時間ごとに変更する、または利用者の希望に応じ任意の2時間を選択できるようにする考えについて伺いたい。

答 1時間では実際に利用できる時間が短いため、施設の利用実態に即し、2時間単位としています。任意の2時間や1時間を単位とした場合、施設の予約状況により1時間のみの空き時間が発生してしまうため、見直す考えはありません。

アクアマリンプラザの利用料金

市民割引など補助の考えはない

問 アクアマリンプラザの利用に関して、



アクアマリンプラザのトレーニング室

市民体育館トレーニング室と同程度の料金とするため、定期券などの市民割引を設定する考えについて伺いたい。

答 アクアマリンプラザは最新機器を備え、利用できるメニューにも市民体育館とは違いがあり、単純には比較できないため、料金を補助する考えはありません。



創政会
高 橋 至



西知多道路の整備を見据え

広域交流拠点の調査検討を実施

問 金沢インターチェンジ（仮称）周辺の広域交流拠点の検討状況及び今後の取組について伺いたい。

答 金沢インターチェンジ（仮称）周辺については、西知多道路の整備効果を受け止める広域交流拠点の整備を目指し、市内プロジェクトチームで検討しています。民間事業者との意見交換を行うサウンディング調査では、公募により参加申込みのあった8事業者から、地域のポテンシャルに一定の評価が示され、様々な提案や、課題に対しての意見がありました。令和6年度は、さらに踏み込んで、ポテンシャル、事業規模、整備効果の検討や、官民連携の可能性の調査を進めます。

不登校防止に向け

研修や情報共有の取組を実施

問 不登校防止に向けた教員に対する研修や情報共有の取組について伺いたい。

＝議会を傍聴してみませんか＝

6月の議会開催日程（予定）

5月31日（金） 議会運営委員会
6月14日（金） 第3回定例会本会議（開会・議案上程）
6月17日（月） 本会議（一般質問）
6月18日（火） 本会議（一般質問）
6月19日（水） 本会議（議案審議・委員会付託）
6月20日（木） 福祉文教委員会
6月21日（金） 建設経済委員会
6月24日（月） 総務委員会
6月26日（水） 議会運営委員会
 広報広聴委員会
6月28日（金） 本会議（委員長報告・討論・採決・閉会）
 全員協議会

※ 時間はいずれも午前9時30分からを予定していますが、詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

また、手話通訳または要約筆記を希望される方は、事前に事務局までお申し込みください。

なお、市役所庁舎1階ロビーにおいて、本会議の様子をモニターでライブ中継します。

広報広聴委員会については、7月に2回の開催を予定しています。
（詳しくは、知多市ホームページ内の市議会のページをご覧ください。）

電 話 0562-36-2685（直通）

FAX 0562-33-8299

〔答〕 不登校に関する研修は、県が主催する初任者研修や中堅教諭資質向上研修などで行われています。市としては、毎年8月に小中学校PTA連絡協議会といじめ問題等対策講演会を実施し、教員と保護者で、いじめや不登校について一緒に学び考えていく機会としています。また、毎年2回実施する市不登校対策部会や各学校における職員会議、いじめ不登校対策会議などにより、全教職員に情報を共有しています。これらの取組を通じ、魅力ある学校づくりの推進に努め、児童生徒へのきめ細かな支援を行っていきます。



ガザ地区における紛争の即時停戦及び和平を求める決議

昨年10月、パレスチナ自治区のガザ地区において勃発したイスラエルとイスラム原理主義組織ハマス等との紛争は、およそ半年が経過しようとしている現在においてもなお収拾の兆しが見えない。報道によれば人道状況は日増しに悪化しており、空爆などの攻撃だけでなく、栄養失調や脱水症状による死者も多数生じている模様である。停戦に向けた国際社会による働きかけや、各国からの人道支援も多岐にわたり実施されているものの、深刻な状況は改善されていない。

この紛争の背景にある、いわゆるパレスチナ問題には極めて複雑な歴史的経緯が存在し、イスラエル側とハマス等側のいずれかに非があると断定することは困難である。しかし、いかなる理由があろうとも、無辜の民が無差別に犠牲となる武力行使は断じて許されない。民族や宗教、イデオロギー等にかかわらず、あらゆる命が尊いという普遍的な理念に基づき、全ての当事者・関係者が停戦に向けて努力すべきである。

本市は令和4年9月に平和都市宣言を行い、世界の恒久平和への願いを改めて表明したところである。その精神に照らしても、こうした悲惨な状況を看過することはできない。

よって、本市議会は、イスラエルとハマス等との紛争により多数の犠牲者と深刻な人道危機が生じていることに強い遺憾の意を表するとともに、全ての当事者・関係者に対し、即時停戦と和平に向けて直ちに行動するよう強く求める。

以上、決議する。

令和6年3月25日

愛知県知多市議会

広報広聴委員会 先進地視察報告

広報広聴委員会が他市議会の先進的な取組状況を視察し、その報告がされました。

視察日 1月22日
視察先・視察内容

◆大阪府八尾市

「市議会だよりについて」

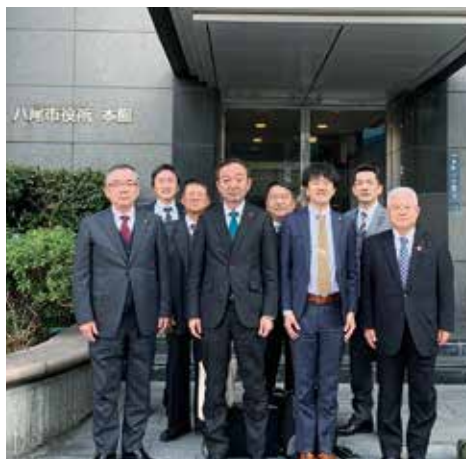
八尾市議会だよりは、昭和33年5月20日に創刊し、年間で定例会号4回、臨時会号1回の合計5回、市政だよりと合冊で発行している。

中核市で行われている議会報のコンクールでは、数多くの受賞歴があり、近年では令和5年に審査員特別賞を受賞している。

伝える誌面づくりから伝わる誌面づくりへ、分かりやすい誌面を目指し、議会で議決したことが身近な暮らしにつながっている。

視察先自治体メモ

・大阪府八尾市 人口約26万人
八尾市は大阪府の中河内地域に位置しており、平成30年度から中核市に指定されている。地理上では大阪平野の中部、大阪市の東南部に隣接し、市域西側はおおむね平坦で標高は10m程度である。市の東部には高安山をはじめとする急峻な生駒山系が控えており、奈良県との府県境を形成している。名産は枝豆や若ゴボウで、歯ブラシの生産量は日本一を誇っている。



八尾市での視察の様子

ることを伝えるような記事や、議会に関する豆知識を得られる記事など、議会からの意欲的な情報発信が感じられる誌面づくりを行っている。また、文字や空間、写真などのバランスを大切に誌面づくりは、本市の議会だよりを見直していく上で、参考になった。

「公式SNS及び議会ポスターについて」

八尾市議会では、情報収集ツールとしてSNSの利用が増していることや、高校生からの意見を受けて、令和3年9月からX及びフェイスブックの公式アカウントを開設している。1日最低1投稿を実施しており、定期的な内容だけでなく、議員紹介や、議会の豆知識なども発信することで、多くの市民の方に議会の活動を周知し、興味を持ってもらうことを目指している。

また、平成30年9月から、市内の高校や大学と協働するなどして、斬新なデザインの議会開会ポスターを制作し、市民に関心を持ってもらうことや、議員の広報への意識向上を図っている。

バラエティ豊かなSNS投稿やユニークなポスターは、本市議会の広報戦略を考えると、参考になった。

「市議会×高校生プロジェクトについて」

八尾市議会では、平成29年度から高校生とコラボした様々な取組を行っている。市議会だよりの表紙や題字を高校生から募集し、採用することで、文科系部活動の活躍の場を提供しているほか、主権者教育の一環としてMeet&Greet with八尾市議会と題し、議員と高校生の座談会を開催している。

本市でも記念事業として子ども議会などを実施した実績はあるが、若年層へのさらなるアピールの例として、参考になった。

全体として、今回の視察は、本市における今後の市議会だよりや広報広聴委員会の活動内容を検討する上で大変有意義なものであった。

第13回 知多市議会 議会報告会

日時：令和6年8月3日（土）

午前10時から11時30分まで

場所：知多市勤労文化会館やまもホール

内容：第1部 3月及び6月定例会の議会報告
第2部 グループディスカッション形式による意見交換

テーマ ①：「未来を見据えた子育て支援」
②：「みんなで考えよう」

知多市観光コース

※今回は会場内にキッズスペース（無料）を設けます。
お子様連れの方もお気軽に御参加ください。

福祉文教委員 委員紹介

福祉文教委員会委員を紹介します。

写真前列右から、中山貴弘、泉 清秀、後列右から、富田一太郎、伊藤清一郎、高橋直之、竹内祥浩です。
よろしく願います。

委員会の所管は、福祉子ども部、健康文化部、福祉事務所、教育委員会の所管に属する事項です。

次号では、建設経済委員会委員を紹介します。



副委員長

委員長